

進路だより

NO. 28 平成29年12月21日



三者懇談にご協力ありがとうございました

お忙しい中、三者懇談のためにご来校いただき、ありがとうございました。懇談の中では、これからの進路について、いろいろなお話があったと思います。今後はその話し合いの結果をもとに、進路実現のために本人はもちろん、ご家庭と学校も協力していけたらと考えています。また、今後も進路に関する新しい情報が追加されることがあると思います。そのたびに、今回の懇談で決定した進路に関して迷われることもあるかもしれません。その場合は、どうぞご遠慮なく学校に相談をしてください。

冬休みの宿題について

今年の冬休みは、例年になく忙しくなるかもしれません。まず、学習です。みんなの中には、前期選抜B方式などで出願が決まっていて、学力検査のない人もいます。だから、「学習をしなくてもいいんだ!!」と言っている人がいるとかいないとか…。でも、それは思い直してほしいと考えています。つまり、今、目の前の高校入試を乗り越えるための学力検査がないから、今、学習する必要がないと考えないでほしいということです。前にもみんなにお話ししたと思いますが、人生はずっと続いていきます。現代のように目まぐるしく情報や知識、技術が更新されていく時代において、学習をしないということは得策ではありません。これからは常に学習し、自分をバージョンアップさせていく必要がある、そういう時代だと、考えています。だから、まだまだ続く人生の遠く先を見て、今、どうするべきなのか？を考えて行動を選んでほしいと願っています。

次に、出願の準備もしなければなりません。どのような書類が必要なのかを調べて、それを清書することや受験料の納入など、出願手続きが滞りなく行えるようにしてください。この作業は、保護者の方や学校の先生などと協力して行いますが、自分のことなので、できるだけ自分で段取りをしてほしいと考えています。例えば、部活動の合宿に行くのに、その荷物を保護者の方に用意してもらった選手は、カバンの中に何が入っているのか？どこに入っているのか？などが、わかりませんね。それと同じように、自分のことですので、自分で整えるようにしてください。

せっかく受験という大きな経験しているのですから、いろいろなことに対して積極的に、主体的に関わりを持ってほしいと考えています。銀行でお金を振り込むとか、郵便局で書留を送るとか、受験会場に下見に行くとか、自分の家の正確な住所を調べるとか、自分の限界に挑戦するとか、合格できるかわからず不安になるとか、同じように不安になっている友達にどう声をかけようかと悩むとか…。おそらくこれまでの人生で経験したことのないような、でも、これから先には当たり前に出会うような出来事を、この機会に経験してほしいと考えています。多くのことは初めて経験することになると思います。でも、どんなことでも「初めて」を経験しないと、「2回目」の経験はできません。怖がらずに、自分の意志で、「受験」というストレスを掴みにいってほしいと願っています。

さて、冬休みの宿題です。学習で忙しいと思いますが、次のことをしておいてください。

①願書などの提出書類（封筒も含まます）の清書をしてきてください。要項をよく読んで、正確に、ていねいに書きましょう。自分が書かなければいけないところは、自分で書いてください。**【1月5日提出です】**

②作文や小論文、自己推薦文などの課題がある人は、それを書いてきてください。決して適当に書いてはいけません。何度も推敲（すいこう）し、今できるベストのものを書きあげましょう。それを担任の先生にチェックしてもらい、また新しい課題で練習をしましょう。これらの課題は、練習を重ねることで、上達していきますので、苦手な人ほどしっかり練習をしましょう！**【1月5日提出です】**

③面接にむけて、自分がどのように応えるのかを考えてください。面接当日にされた質問を、その場で考えて上手く応えられる人はなかなかいません。だから、事前にいろいろな質問を想定して、どのように応えるか考えておきましょう。昨年度の面接の内容などは、教室に置いてありますので、確認してから帰るのもいいと思います。**【面接リハーサルで成果を発揮してください】**

最後の3ヶ月に向けて、よい状態でスタートできるようにしっかりと準備してきてくださいね。それでは、よいお年をお迎えください。

（※）出願は、原則、学校で一括して出願します。ただし、郵送でしか出願できない学校については、郵送にて出願をお願いします。その場合、願書点検終了後、返却いたしますので、各自で指定の方法（書留や速達など）で、指定の期日内に郵送してください。

郵送出願をする学校は、大谷、京都外大西、京都産業大学附属、京都女子、京都聖母学院、京都橘、京都文教、同志社、東山、洛南、立命館、立命館宇治、龍谷大学付属平安、京都教育大学附属、舞鶴工業高等専門学校および他都道府県（大阪は大阪桐蔭以外は持参）を予定しています。**中学校から持参する学校については、出願用の封筒や受験票返信用の封筒に切手を貼る必要はありませんので、ご注意ください。**

また、他都道府県でネット出願の形をとっている学校があります。ネット出願の学校は、ご家庭での入力作業が中心になりますので、各自でよろしくをお願いします。学校で記載する書類については、書式などをプリントアウトして、学校へお持ちください。